

25年7月主要5港コンテナ統計 概要

○7月の5港コンテナ貨物量

- ・5港計の前年同月比は8か月ぶりの▼0.4%減。直近1年間は2.1%増。コロナ前(19年)比は▼8%。
- ・輸出実入の前年同月比は4か月ぶりの▼2.6%、直近1年間比▼2.2%。コロナ前比は▼10%。
- ・輸入実入は11か月ぶりの▼0.6%、直近1年間比4.6%増。コロナ前比▼9%。

○7月の各港

- ・輸出入の5港計の前年比▼0.4%。名古屋と大阪は増。19年比は、全5港が▼。
- ・東京の計は、16か月ぶりの▼0.0%。停滞の要因は、輸出の実入りの▼8.4%。一方、輸入実入は16月連続増で1.4%増。国別(トン数)の輸出では米▼16%、輸入では中国6%増。計の19年比▼13%。
- ・横浜港の計は、4か月ぶりの▼3.9%。▼の要因は、輸入の実入▼9.2%。輸出実入は▼0.4%。国別(トン数)の輸出では中国▼5%、輸入では中国▼12%。計の19年比▼3%。
- ・神戸港の計の増は6月の1か月のみで7月は再び▼5.2%へ。実入りは輸出入とも▼。計の19年比▼10%。

○空コンの動向

- ・23年10月から紅海での商船攻撃によりスエズ運河を迂回し喜望峰経由を余儀なくされている。航海日数の増加で空コンは過剰から、一時、不足に転じた。空コン輸入の増減幅は、実入と比較して大きい。
- ・5港の空コンの輸出は、7月は約22万TEUで前年同月比6%増、19年比は▼4%で。大きな変動は無い。
- ・5港の空コンの輸入は23年10月～12月は月間約5万TEUと19年比で2倍と大幅増であったが、24年1月は約2万TEUと半減した。2、3月は5万TEU台に上昇したが、4月以降は、2万～3万TEU台。12月は約4万TEUでやや増加したが25年1月～7月は2～3万TEU。7月は約3万TEU、19年比は12%増で、近時、大きな変動は無い。
- ・神戸港に23年8月に当NPOから要望した航路別統計については、2022年報に公表され、月報には24年4月発表の1月報から掲載されている。

7月の主要5港コンテナ統計貨物量 ■は増加、▼は減少、◇横ばい

	前年同月比	当月を含む3カ月の傾向	24年8月～25年7月	コロナ前(19年7月)
5 港 計	0.4%▼	8カ月ぶりの減 ■ ■ ▼	2.1%■	8%▼
輸出	0.4%■	6カ月連続増 ■ ■ ■	1.9%■	7%▼
実入	2.6%▼	4カ月ぶりの減 ■ ■ ▼	2.2%▼	10%▼
空	5.8%■	14カ月連続増 ■ ■ ■	9.1%■	4%▼
輸入	1.1%▼	5カ月ぶりの減 ■ ■ ▼	2.4%■	8%▼
実入	0.6%▼	11カ月ぶりの減 ■ ■ ▼	4.6%■	9%▼
空	8.8%▼	2カ月連続減 ■ ▼ ▼	25.1%▼	12%■
東京 計	0.0%▼	16カ月ぶりの減 ■ ■ ▼	4.2%■	13%▼
輸出	1.3%▼	4カ月ぶりの減 ■ ■ ▼	1.1%■	18%▼
実入	8.4%▼	2カ月連続減 ■ ▼ ▼	9.4%▼	22%▼
空	4.5%■	4カ月連続増 ■ ■ ■	10.3%■	14%▼
輸入	1.0%■	16カ月連続増 ■ ■ ■	6.8%■	9%▼
実入	1.4%■	16カ月連続増 ■ ■ ■	8.2%■	9%▼
空	56.5%▼	4カ月連続減 ▼ ▼ ▼	63.4%▼	13%■
横浜 計	3.9%▼	4カ月ぶりの減 ■ ■ ▼	0.4%■	3%▼
輸出	0.9%▼	4カ月ぶりの減 ■ ■ ▼	2.4%■	0%■
実入	0.4%▼	2カ月ぶりの減 ▼ ■ ▼	1.5%■	2%■
空	2.1%▼	3カ月ぶりの減 ■ ■ ▼	5.3%■	4%▼
輸入	7.4%▼	2カ月ぶりの減 ▼ ■ ▼	2.0%▼	6%▼
実入	9.2%▼	2カ月ぶりの減 ▼ ■ ▼	1.7%■	4%▼
空	21.2%■	4カ月連続増 ■ ■ ■	31.3%▼	26%▼
神戸 計	5.2%▼	2カ月ぶりの減 ▼ ■ ▼	1.5%▼	10%▼
輸出	4.0%▼	2カ月ぶりの減 ▼ ■ ▼	0.2%■	8%▼
実入	8.0%▼	6カ月ぶりの減 ■ ■ ▼	2.1%▼	12%▼
空	14.9%■	5カ月ぶりの増 ▼ ▼ ■	8.7%■	13%■
輸入	6.6%▼	2カ月ぶりの減 ▼ ■ ▼	3.3%▼	11%▼
実入	1.7%▼	3カ月ぶりの減 ■ ■ ▼	0.4%▼	13%▼
空	43.3%▼	10カ月連続減 ▼ ▼ ▼	27.2%▼	23%■

出所：各港港湾統計を基に作成。ただし、2025年6月及び7月の大阪港は速々報値。

(注) 神戸港の輸出空コン 21年8月から増、23年5月まで22か月連続増。

7月の東京港の航路別の入港隻数

- 東南アジア航路と韓国航路が減。
- ・ [北米＋欧州]航路は37隻、前年同月37隻で同数。直近1年間34隻より3隻増、前前年1年間平均37隻と同数。
 - ・ 東南アジア航路は132隻、前年同月140隻より▼8隻。直近1年間平均140隻より▼8隻、前前年1年間平均148隻より▼16隻。
 - ・ 韓国航路の隻数42隻で前年同月48隻より▼6隻。直近1年間平均44隻より2隻増、前前年1年間平均43隻より▼1隻。
 - ・ 中国航路の隻数は161隻で前年同月160隻より1隻増。直近1年間平均164隻より▼3隻、前々1年間平均160隻より1隻増。

航路	A 7月隻数	B 前年 7月隻数	C=A/B 隻数増減(%)	D=24年8月～ 25年7月の計/12	A/D 隻数増減(%)	E=23年8月～ 24年7月の計/12	A/E 隻数増減(%)	D/E 移動平均 隻数増減(%)
北米＋欧州	37	37	◇	34	8.3%	37	◇	▲7.7%
東南アジア	132	140	▲5.7%	140	▲6.0%	148	▲10.7%	▲5.0%
韓国	42	48	▲12.5%	44	▲4.5%	43	▲1.4%	3.3%
中国	161	160	0.6%	154	4.7%	160	0.4%	▲4.1%